

平成30年第3回定例会における議案の審議結果

議案順位	提出議案	審議の結果						
議案第89号	専決処分(平成30年度有田町一般会計補正予算(第3号))の承認を求めること について	賛成全員						
議案第90号	有田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成全員						
議案第91号	有田町廃棄物の減量推進及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条 例について							
議案第92号	指定管理者の指定について	賛成全員						
議案第93号	佐世保市及び有田町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に 関する協議について	賛成全員						
議案第94号	消防団活動服購入事業 物品購入契約の締結について	賛成全員						
議案第95号	平成30年度有田町一般会計補正予算(第4号)について 伊万里・有田地区医療福祉組合負担金(病院事業会計)32,761千円に対する意見 (要約) 反対討論 ・組合議会等でいくつか改善策が出ていたが、そういう事を協議せず、また実績を見ない まま、直接病院に補填されることは、市町の責任を露呈したものだと思う。(池田) ・金額が大きく、町民の理解は得られるのか。自ら経営改善の姿勢をみせないといけない。(藤) 賛成討論 ・負担金を受ける病院の経営管理は重要であり賛成。病院側も経営改善に向けて身を切る 抜本的な改革につとめることを強く要望する。(今泉) ・現場で働くスタッフの人件費改善等を今後も考えていくべき。(中島)	賛成多数 賛 成12人 反対 3人						
議案第96号	平成30年度有田町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	賛成全員						
議案第97号	平成30年度有田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	賛成全員						
議案第98号	平成30年度有田町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	賛成全員						
議案第99号	平成30年度有田町水道事業会計補正予算(第3号)について	賛成全員						

※各議案は、関係委員会で予備審査をして本会議に付されます。予備審査の詳細は委員会報告をご覧ください。

							[∄				汐	7							
唐	議		視					_		般	質		問				7,4	Ę	補	議
唐船城築城	議案の一		察 報		梶原	古賀	今泉	福島	樋渡	藤	中嶋	松永	諸隈	岳川	原田	池田			補正予算	議案審議
城	部解説		告		セ	ΙĐ		唐	南	医療	9	共	倒	地	災	唐	É	=		•
80年祭・「議員と語ろう会」のお知らせ		総務常任委員会	産業建設常任委員会	文教厚生常任委員会	ヤフオクドーム等での有田焼PRを	旧有小校舎解体は計画性持つて	ルプマーク・カードの町としての意識	唐船城築城80年事業の今後の対策	南原工業団地の用途変更は可能か	療(介護)における現状と今後 (人)	タウンミーティングの開催	共立病院へ追加負担の必要性	倒壊の恐れのある家屋の現状と対策	地域産業を活かす観光施策	災害時の業務継続計画の策定	唐船城の史料館新設	フ孝原と	主美事员、文牧学生、念务		目次
P22	P21	P20	P19	P18	P17	P16	P15	P14	P13	P12	P11	P10	P9	P8	P7	Р6	P5	P4	P3	P2

平成30年 第3回定例会(12月議会)

平成30年12月議会は、12月4日から12月14日まで11日間の会期で、開催されました。 本年度一般会計補正予算など11議案が上程されました。

一般会計予算 6億5,551万円を 追加補正し 113億9,727万円に



新規事業は、地域福祉支援システム整備事業、避難行動要支援者対策事業、保育対策総合支援事業、 経営体育成支援事業、有田小学校改築事業を追加し、主な事業として施設型給付費等事業、 伊万 里・有田地区医療福祉組合(病院事業会計)負担金、団体営農村地域防災減災事業、定住促進事業、 学校施設整備事業などを増額しています。

主な事業	内容	金額
保育対策総合支援事業	保育補助者雇上強化事業費補助金	105万円
経営体育成支援事業	被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	288万円
有田小学校改築事業	有田小学校旧校舎解体工事監理委託料、 有田小学校旧校舎解体工事 他	2億1,817万円
施設型給付費等事業	施設型給付費等負担金 他	4,274万円
伊万里・有田地区医療福祉組合 (病 院 事 業 会 計) 負 担 金	病院事業会計負担金	3,276万円
団体営農村地域防災減災事業	ハザードマップ作成委託料	1,500万円
大山小学校施設管理事業	ブロック塀撤去改修工事 他	1,409万円
学校施設整備事業	普通教室等空調設置工事 他	2億8, 172万円

特別会計・企業会計補正

○特別会計 国民健康保険特別会計

後期高齢者医療特別会計介 護 保 険 特 別 会 計

○企業会計 水 道 事 業 会 計

1万円 保険給付費(葬祭給付費)等

19万円 諸支出金(他会計繰出金)

210万円 認知症総合支援事業等

600万円 収益的支出(配水給水費)

60万円 資本的収入(負担金)

700万円 資本的支出(配水管布設費)

産業建設常任委員会

副委員長 員長 久保田 梶原 貞則 均

条例の一部を改正する条 及び適正処理等に関する 有田町廃棄物の減量推 この条例改正によって

らい増えるのか。 有田町リサイクルプラザ への持ち込み量はどれく 183トン程を見込ん

(採決の結果) 賛成全員

平成30年度有田町一 計補正予算 (第4号) 般 会

どこか。 ドマップ5カ所の場所は 託料の、ため池のハザー ハザードマップ作成委

問 樋杓川ため池である。 池、上内野大堤、 堤、北ノ川内の開田ため 楠木原大堤、上本村 観光振興事業の施設修 立 部 \emptyset 大

(委員会構成議員 5人 進 分譲などに関することについて審水道、農業集落排水、浄化槽、宅地商工、環境、農林、土木建設、上・下 トイレの便器故障分の取施設修繕費は泉山観光 の書き換えである。 にある施設案内表示看板 看板修繕費は桑古場

はどこか。 道路橋梁新設改良事業

改良工事を広瀬地区で実 号線の道路陥没改修工事 施する。 と、町道南野3号線側溝 山谷牧地区の町道牧2

繕費の説明を。 公園管理事業 \mathcal{O} 施 設修

塗装修繕 修繕と都市公園の遊具の 昭和公園照明の配線の

問 減について説明を。 整備総合交付金事業の増 橋梁維持費で社会資本

減額した分は測量試験費 尾里橋の側道橋の工事。 で5カ所分と広瀬山 工事、町道立部広瀬線志 24号線菅野橋の橋梁保全 増額した分は町道大野 の竜門橋である。 住吉

いかぶさって、 町道や県道に樹木が覆 トラック

繕費と看板修繕費の場所

採等をすべきなのか。 どうか。山の持ち主が伐 箇所について町の対応は 等の道路の離合が危険な

内容の説明を。

とが判明した。今回のリ

きていない状態だったこ

得て町で伐採している。 よっては所有者の許可を 対応をお願いし、状況に 界から出たものは個人で している。基本的には境 望書を出して改善を目指 県道有田ポーセリンパ ク線では町から県へ要

ついて、その原因と場所 農林地崩壊防止事業に

瀬区の字牧口地区である。 林地の崩壊で、場所は広 梅雨前線豪雨に伴う農 (採決の結果) 賛成全員



▲樹木に覆われた県道 -セリンパーク線

·平成30年度有田町水道事 えるとの内容で、 業会計補正予算 (第3号) へ通知があったと聞いた 水道メーターを取り換 個人宅

で、今年度の交換分に一

部(15件)正確に計測で は8年おきの交換が必要 ルが原因。水道メーター 水道メーターのリコー

教育に関することについて審議民生、保健、医療、福祉、介護 担で交換を実施する。 ある。費用は全て業者負 コールは全国的なもので 「採決の結果) 賛成全員

文教厚生常任委員会

(委員会構成議員 副委員長 員長 蒲原多三男 今泉藤一郎 5人

▼平成30年度有田町一 計補正予算 (第4号) 般 会

いか。 を切る改革が必要ではな が必要。 計からの繰り出しは精査 示されない中で、一般会 確な経営改善の方向性が 祉組合負担金3276万 1000円について、 伊万里有田地区医療福 人件費を含む身 明

を含め経営の建て直しに い意志を持って取り組 ように指示している。 努め単年度黒字を目指す 立病院を守る覚悟と、強 地域医療の要として共 病院には、医師の 確保

起債の理由は。

でほしい。

ます。

を無くさないようにする してもらい、唯 のも行政の務めと思う。 共立病院に経営努力を 一の病院

事の今後のスケジュール 普通教室等空調設置工

うにして、暑くなる前に 業中でも工事ができるよ 動してもらいながら、 設置を完了したい。 児童・生徒に教室を移 授

0万円の起債とあるが、 設置事業等に2億892 対策事業と学校施設空調 大山小学校ブロック塀

応するが、 債として補正予算債で対 国からの補助は3分の 残り3分の2は町 一定の交付税

2月定例議会委員会審議

措置がなされる。 について町民が納得でき 有田小学校の解体工事

るように考えた。 費を考慮し一緒に解体す であったが、活用面・経 資料館は当初残す予定 有小の解体工事は大き

報告が必要であった。 って高額になる旨の状況 アスベスト除去工事によ 会説明がほしかった。 な案件でもっと早く委員 反省するところである。



▲旧有小校舎

問 説明を。 いじめ・不登校の状況

告を受けるようになった 感じたらいじめとして報 いじめは、本人が不快と 態で対応に追われている。 は、12人に1人という状 している。あるクラスで 不登校は中学校で増加

ので県内で件数が増加し

(採決の結果) 賛成多数

▼平成30年度有田町介護保 険特別会計補正予算 (第3号)

ービス給付について説明 地域密着型介護予防サ

問

険者が利用し、 もので、基本的には被保 指定も指導も町が行う 小規模通

> 所サービスのデイサービ ス事業所のサービス費に

〔採決の結果〕 賛成全員

全員で可決しました。

平成30年度有田町国民健 康保険特別会計補正予算 (第3号)

(第2号)

属しないこと、全般について審議総務に関すること、他の委員会に

総務常任委員会

▼有田町職員の育児休業等 委員長 副委員長 古賀 松永 四郎

正する条例 に関する条例の一部を改

の条例改正を行ったもの。 この条例改正の変更点 法律の改正に伴い、 いて育児休暇取得が可 上勤務している者につ 非常勤職員で1年以 ШΤ

> 2 の範囲の見直し。 正職員の育児休 鲷

等

(委員会構成議員

6人

職員が保育所の受け入 暇期間の拡大。他に正 れが難しい場合などの 育児休暇の延長が可能。 (採決の結果) 賛成全員 非常勤職員の育児休

▼指定管理者の指定

歴史と文化の森公園の

冬季と夏季の開門時間は。 午後了時まで。 時まで。夏季は7時から 冬季は7時から午後6

▼平成30年度有田町後期 このほか次の議案は賛成 齢者医療特別会計補正予 高

やっていく。

・佐世保市及び有田町にお 関する協議 に係る連携協約の締結に ける連携中枢都市圏形成

りやすい周知を行ってほ 内容について町民にわか 合併と連携の違い to

問 できないか。 く、夜は夜間照明を長く 健康増進のため朝は早

いる。開門時間を変える 出から日没までとなって と経費等も変わるので、 利用時間が規則で日

期ビジョンに立ったメン いない状態。噴水は岡本 設備の不備や噴水が出て テナンスを考えているか。 太郎の遺作でもある。長 十分な検討が必要。 公園は築22年が経ち、

と中央制御施設について るので、できるものから である。財政的な事もあ り、優先的な対応が必要 は定期点検でも指摘があ 内には結果がでる。空調 調査を行っており、年

(採決の結果) 賛成全員 ては。 保管して予備用となる予 現在の活動服は各自が

(採決の結果) 賛成全員

平成30年度有田町一般会 計補正予算 (第4号)

(採決の結果)

賛成多数

た具体的な周知を十分行 みについて、 来年4月からの取り組 制度を含め

のか。 も含め、どうなっている が広く、生活全般に影響 必要がある。財政的な面 同じ目的を持って進める している。 この連携は広域で範 圏域の住民が

中で説明する。 事業について当初予算の っている。締結後は、各 は交付税措置内であさま 現在計画している事業

(採決の結果) 賛成全員

購入契約の締結 消防団活動服購入事業物品

部で活用の取り決めをし 活動服について消防団内 これまで使用していた

榮次 池田

議員

∇ 史跡の整備・活

きる私たちの使命だ。 活用することは今世を生 議員 貴重な史跡を整備 継続した史跡整備を

険な箇所もある。 観光客を誘導できない危 が民有地で、 文化財課長 も含めた整備を求める。 守源高公」の墳墓地一帯 積極的には 史跡の多く

供する。 位置を表示して情報を提 山頂の方位盤に支城等の 今後の関心の高

答 他の史跡や予算も考慮して検討する

議員 唐船城史料館の新設

唐船城の史料館新設を

800年事業の意義も増 域振興に活用すれば築城 などを保存し、 唐船城の復元図・発掘品 研究資料や三星鑑 (抄本)、 800年事業で得られた 観光や地

ガイドブックや唐船山 唐船城主の墳墓とされ その城主「庄山伊勢 一帯や岩谷城・深代城 ∇

まりで検討する。

史料館を新設して

町長 予算を含めて検討する。 他の史跡や文化財、 史料の保存は大切

用

町 の財政状 況

町の財政は健全か

町長 基金 将来負担比率は54%だ。 使える基金は約21億円。 報値によると、県内10町 している。 の借入金があり、自由に には3月末で102億円 で6町は借入金を上回る の財政は健全なのか。 (貯金)がある。 概ね健全だと理解 平成29年度決算速 ШΤ

副町長 だと判断する。 全化基準内にあり、 総務省の早期 健全 健

慎重な財政運営が必要だ。 決算審査で監査委員から 地方交付税も減っており 財政課長 極端に悪くはない。 は県内10町で最下位だが 、政悪化を指摘された。 将来負担比率 ただ、

規模に対する借入金の割合 ※将来負担比率…町の財政

ಕ್ತ

▽企業訪問と新規借入れ

財政負担の平準化や実質 討を進めている。 など、様々な角度から検 的な負担軽減・造成方法 資金を必要とする事業で 規借入れが可能なのか。 南部工業団地に多額の新 で周知することも大切だ。 関心が高いが、訪問先や 議員(町長の企業訪問に まちづくり課長 企業の感触などを広報等 結果が分からないと聞く。 町の財政が厳しい中で 多額の

▽投資効果に疑問

議員 施策を提言する。 を図って移住促進を図る 遊休地を売り財政の安定 億円もの投資効果は疑問 凍結を求める。 南部工業団地に40 町の

討 同事業であり、 業団地造成は町と県の共 まちづくり課長 ・協議していく。 慎重に検 南部工

産品と認めない方針だが、 からの仕入れ商品は地場

町長

ふるさと納税は昨

むなく委託している。 商取引の経験などからや

年まであまり積極的では

今年から積極的に

れた。 委託料、 0万円の寄付。

平成29年度ふるさと納税と委託料等 821,943,501円 427,785,480円 320,305,708円 委託料(有田商工会議所) 44,831,350円 28,483,693円 14,483,999円

▲寄付額の52% が返礼品や委託料等 (平成29年度決算実績報告書から抜粋)

ふるさと納税額

申込システム使用料

決済システム使用料

支出の総額

返礼品

ふるさと納税

8%、年中途に6%に

随時見直している。

総務課長

委託料は当初

▽地場産品の解釈 総務省は自治体外

のか。 額の委託料等は疑問だ。 等で寄付の52%が費消さ ▽高額の委託料は疑問 いる。返礼品は30%以内 有明鶏や佐賀牛・佐賀県 で委託料は別だ。 総務課長 産和牛は地場産品で良い 昨年は8億220 法の趣旨からも高 返礼品の割合は。 システム使用料 地場産として 返礼品や

産業廃棄物の処理場拡

張

▽現地確認と県の指導

進めることを指示した。

内部対応を求める。

の覆土、 物の搬入禁止、 取り下げられた。県の対 住民環境課長 は地元の反対等で申請が 戸矢の処理場拡張

処方針は確認したのか。 針なので、 まで指導内容を見守る方 例を提案する。 住民環境課長 横に流れていた。9月議 泡立つ35度の温水が水田 設を実行させている。 例制定はどうなったのか。 会で答弁した水質保全条 10月に、薄茶色に 遮水シートの敷 町も注視する。 3月に条 県も7月 廃棄物へ 県は廃棄

県も支援体制をとること

に医療支援体制を整え、

寄付金額

10,001円

20,000 円

100,001円

200,Ó00 円

50,001円

場合は、

、共立病院が即座

なる。大災害が発生した 共立病院の対応が基本と

答 平成29年7月に作成している

理の6項目

防災対応

議員

めて行政機能を確保する き業務や、対応手順を定 「業務継続計画(BCP)」 災害時に優先すべ

宏

に作成している。 総務課長 の策定は。 平成29年7月

原田

災害時にもつながりやすい気・水・食料などの確保④なった場合の代替庁舎③電 多様な通信手段の確保⑤重 集体制②本庁舎が使えなく ップ⑥非常時優先業務の整 要な行政データのバックア 行するかの順位や職員の参 容は①首長不在時に誰が代 定を促している計画で、内 ガイドラインを示して、 ※業務継続計画…内閣府が 総務課長 議員 教育はどうしているか。 医などを記入できるよう 戚の連絡先・かかりつけ 総務課長 に確認してほしい。 になっているので、 に自ら避難先や身近な親 い防災対策 (各戸配布) 地域にあった防災 昨年、

事前

学校はそれぞれ立地条件 避難所運営の講演会を行 も違う。学校ごとに立地 教育長 町内6校の小中 ルを作成・配布したい。 災組織協議会を立ち上げ、 条件を意識した対応をし った。また、協議会を通 と思っている。 ていかなければいけない 避難訓練のマニュア 自主防

共立病院が災害拠点病院

の指定を受けているので、

総務課長

伊万里・有田

機関との連携は。

災害発生時の医療

練があるので、職員も訓 練参加や見学を行ってい る重油を備蓄している。 また、共立病院も災害訓 は、3日間の電力を賄え となっている。停電の際 も行いたい。

祉面での連絡を取る手段 や方法の周知策は。 災害時に医療や福 知っておきた ならない。

5 るさと 納 税

るが、金額別の寄付状況 議員 になっている。 総務課長 は8億2千2百万円程あ はどうなっているか。 平成29年度の寄付 左の表のよう



合計金額

16,600 万円

100,Ó00 円 ▲ふるさと納税の金額別寄付状況(上位3位)

件 数

8,440 件

総務課長 防災士のフォ ており、協議会での研修 ローアップ研修も行われ 修はどうなっているか。 指導者の教育・研

難所の初期対応の行動研 修も考えていかなければ なる場合もあるので、 教育長 学校が避難所に 澼

でいきたい。 がメインなので、目につ きいものとなれば陶磁器 総務課長 どのように考えるか。 図っていくべきと思うが **た範囲の返礼品の充実を** 高額返礼品にも取り組ん くような返礼品を中心に 11月に「ローマ法 寄付金額が大

談しながら検討したい。

6次化産品の開発

例を参考にし、

協力を相

礼品に活用できないか。 ランド米として販売や返 田でも生産地区ごとにブ 値で販売されていた。 て、ブランド米として高 市神子原地区を視察した 有名になった石川県羽咋 が、その周辺の米も含め 王に献上した米」で一躍



▲ローマ法王に献上さ れた「神子原米」

えているか。

性についてどのように考

保と設備整備・人材確保 品対応には、 農林課長 品目掲載している。返礼 供給できる出荷体 現在、 出荷量の確 米は5

寄付金額の多かっ 農林課長伊万里市の事 願いしてはどうか。 パッケージデザインをお 議員 佐大生や有工生に 制を整える必要がある。

発を推進していきたい。 築されており、町として り推進事業」で新商品開 も「活力ある結の里づく でも徐々に加工品化が構 をしている。個人やJA 発協議会で加工品の検討 支援状況は。 **農林課長** 農業特産物開 今後の方針・方向

健全化に力を入れたい。 を入れるには少し遅かっ 税外収入を厚くして財政 展開し、新たな取り組み 陶磁器の強みを生かして で有田らしさを出して、 た感じもあるが、今後も ふるさと納税に力

◇窯業振興について その他の質問

般 問

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。

環境の整備・管理に努める

り、陶器市では仮設トイ っていくことが大切であ

レの設置も必要である。

地域産業を活かす観光施策は



岳川 淳彦 議員

▽窯業を活かした観光

観 光

施

策

持・管理をしっかりと行 いる。今後はトイレの維 洋式化は、ほぼ終了して ここ数年で観光トイレの 最も重要なことである。 を受け入れる態勢として 整備については、お客様 商工観光課長 トイレの 勢はできているか。 車場の整備等受け入れ態 がある中で、 ものまつりと大イベント 陶磁器まつり、 議員春の陶器市、 トイレや駐 雛のやき 秋の 援している。 毎年補助金を支出し、

どでのPRができていた。 器まつりの人手は、5日 やきものまつりの主催者 秋の陶磁器まつりと雛の もあり、事前にテレビな 最高であった。3連休で 間で17万500人の過去 をしていきたい。 である観光協会に対して、 商工観光課長 の現状は。 るための町の助成・補助 議員 観光地を盛り上げ 秋の陶磁

▽農業を活かした観光 施策

議員 ど11品目が、平成26年度 農林課長特産品につい については6次化を含め のガイドブック」に掲載 ては農畜産物や加工品な いるのか。 向けた取り組みはできて されている。ブランド化 に町で作成した「暮らし ンド化を推進し、強化に 町の特産品のブラ

であり、会議所とも協議 跡地の活用方法を検討中 は、民間独自の戦略や町 農林課長 集客について 集客はできているのか。 つなげていきたい。 議員 特産品を活かした た推進を行い、観光へと

のか。 集客数は把握されている 議員 食と農業まつりの

例年より多くの方々に来 00人の来場者があった。 算出した結果、約3,0 況、餅の配布などを基に 体育センターの席利用状 はしていないが、千人鍋 農林課長 直接カウント

支



枯

今後は迂回路として

策にあてている。

えている。

現在、

有田商

工会議所で旧商工会議所

近に駐車場があればと考 地区においては札の辻付 不足しているため、内山 と考えている。駐車場は 設置も可能になってくる ば、空地へ臨時トイレの 公共下水道の整備が進め

り・販売促進等のイベン て頂いたと思っている。 JA・関係機関で行う祭 トで行っている。 管理者として反省してい 葉が堆積した状態で、 両の通行には支障はない 戸矢~戸杓については、 が多く車両が通行するに 径が小さく急カーブ箇所 認したところカーブの半 整備をしている。 函渠型側溝に入れ替え. 土砂が堆積しないように る。また、側溝は枯葉や 安定させる施工をしてい ては、中樽団地~古木場 ンパーク線の整備につい ているか。 リンパーク線、町道・戸 ▽陶器市の迂回路 町 持・管理は思わしくない。 が路線全体では土砂、 道幅が5~7mあり、車 朽化しているため法面を コンクリートの吹付が老 建設課長 矢〜戸杓線の整備はでき 地区へ抜ける山林側は:

▽危険箇所

現地確

災の把握に努める。 傷程度を点検し、道路防 も年数が経過しているの 所のうち12カ所について 握は平成24年道路防災ス 総合交付金を活用し、 化が懸念されるため、 建設課長 危険箇所の把 としては、社会資本整備 結果を基に、更なる老朽 トック総点検をし、13カ 議員が応と進捗状況は。 平成31年度に前回の 対応

厳しい状況にある。

維持・管理に努めたい。 利用される事を考慮して

、全体の道路状況は

県道・有田ポーヤ 有田ポーセリ

戸矢・戸杓線の路肩崩壊

総務課長

補助金を出す

自治体も増えてきており、

外して補助ができないか。

倒壊の恐れのある家屋の現状と対策は

答 先行事例をよく精査のうえ検討したい



洋介 諸隈 議員

倒壊の恐れのある 老朽した家屋

がある家屋は30件と認識 総務課長 円までの支出状況は。 非課税世帯への上限50万 体費用の補助金として、 現在の件数は。 倒壊の恐れのある家屋の しているが、 われる空き家や物件の内、 申請及び支出はない。 非課税世帯の枠を 町内651件とい 何らかの問題 現在のとこ また、解

できない。 したい。

出すことで老朽家屋の処 理促進につながり、 可能性もある。是非検討 的には経済合理性が高い してもらいたい。 最終

各種イベントの支援

議員

いずれにしろ町民

議員 主体のイベント事業に補 町で行われた民間

いろんな事業を手弁当で

が必要であるし、

民間で

の意見に耳を傾けること

待ちになる可能性も否定 逆に補助金によって順番 事例をよく精査の上検討 これからの課題である。 先行自治体の

少額でも補助金を

るのか。 その選定の基準は。 助金があるのか。また、 選定は公正に行われてい 事業

数化して厳正に採択して 継続性、発展性などを点 ており、公益性や主体性 限10万]と「ステップアッ 目的としないことを条件 まちづくり課長 テーションなどで審査し る。書類審査とプレゼン 金として「始動補助金 上 /補助金 上限20万] があ まちづくり活動補助 営利を

▲倒壊の恐れのある家屋

議員 タサミットの経緯は。 例として佐賀サン

の方々にも協力して頂い 田サンタ×プロジェクト 会に事業を委託し、「有 ことにした。有田観光協 る機会と考えて参加する 有田町の魅力を発信でき は佐賀県の事業であり 商工観光課長 この事業

だが、 するとともに、 業もあるので慎重に精査 集中での進行ということ まちづくり課長 選択と 選択と集中が必要であり はなく、継続してきた事 考えるが有田町の見解は。 優先順位の設定が重要と 新規の事業だけで 社会の変

とで宣伝、 係する団体と連携を通. てないとの声も多い。関 あるのに告知が行き届 支援してほしい。 役場も寄り添う気持ちで やっている人たちもいる。 いいイベントがたくさん 情報を一元化するこ 告知を徹底し また、

町長 連携を密にして町内外の 告知の周知に努めたい。 今後は各団体とも

てほしい。

田町まち・ひと・し 創生総合戦略 有田の古い町並みを

有

てを効率よく進めるこ 今の有田町の能力で全 4項目4事業あるが、 とは困難ではないか。 進捗管理表では

その他の質問 ◇佐世保市との連携中枢 る事業 都市圏形成参加におけ

◇インフルエンザの罹患 ◇メディアの活用と観光 率と予防接種の現状は に活かす戦略

たるクラッシックカ 議員 含めて検討したい。 するだけでは役場庁内の 続か廃止かも含めて進め ものもある。自己の採点 だと倒産している印象の 甘い感じも受ける。 現在のマンパワーで難し てほしい。 い点もある。優先順位を 化に対応して業務を追加 は厳しくしてその上で継 全体として評価が 有田地とフランスの 人間国宝が技を共演 民間 ワサノワ会議

般 質 問

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。

病院経営の安定化のため、早急に必要

松永 俊和

議員

議員 いたい。 繰り出しまでの流れを伺 いる。まず、 とすることが提案されて 276万円を追加負担金 12月議会の補正予算で3 町の対策として、 追加負担金

負担金を繰り出している。 里・有田共立病院の場合 繰出を行っている。伊万 費に対して、負担金等の が政策医療にかかわる経 め、全国の自治体の多く することとされているた 出金として、 自治体が公営企業への繰 を満たす経費については、 療サービスを行う病院で として運営する公立病院 共立病院は地方公営企業 財政課長 ある。ただし特定の条件 る収入をもって運営・医 になり、自らの経営によ ついての覚書に基づいて 両市町で負担内容に 負担金については、 伊万里・有田 経費を負担

立病院へ追加負担の必要性は

ている。 基準の所要額の一部で国 る地方交付税相当額とし 基準ではなく、繰り出し からの財政措置分にあた

共立病院への追加負担

議員 今回の追加負担金 の必要性は。

含めて2つになる。

繰入を行っている病院が

伊万里・有田共立病院を

が5つ、繰出基準以下で の繰入を行っている病院

総務省の繰出基準で

事になった。 当額を負担金として繰り 必要がある事から、 事業の経営を改善させる る。このため早急に病院 出しを行ってきたが、 からの追加の負担を行う きない状況などにより厳 画どおりの医師確保がで 財政課長 しい経営状況が続いてい 地方交付税相 市町 、 計

財政課長県内では、 どのようになっているか。 めて7つの公立病院の中 万里・有田共立病院を含 他の公立病院では 伊

総務省が定める繰り出し

覚書により両市町の負担 田町で協議されたのか。 置を「継続か」・「期間限 する事になる。 金についても協議、 ので、その際には、 毎に行う事になっている 割合の見直し協議を3年 めていく事になる。また た上で協議、議論して決 財政課長 定か」・「黒字化か」まで 病院の経営状況を踏まえ つまで行うかについては 期限を伊万里市と有 今回の追加負担措 追加負担をい

が思う病院にはまだなっ 合以来、医師不足で我々 ならない病院である。 有田町にとってなくては 唯一の救急病院である。 町長
共立病院は、町で する思いを伺いたい。 管理者として、病院に対 議員 町長、共立病院の

> 町唯一の救急病院でもあ 力して欲しい。 かるが、提出された改革 ることができないのはわ る。採算性ばかり追求す 病院は公設民営病院だ。 町長、院長は4月に就任 病床が、過剰気味になっ うに働きかけていきたい。 不測の事態にならないよ 実務者との連絡をとり ら信頼される病院にして ている。地域の皆さんか することはできない。病 ていないが、現状を放置 されたばかりだが、共立 ていくと報道されている。 議員(今後、全国的にも いきたい。市長、 々な意見があるのも知っ 院については、皆様の様 ブランで病院の運営に尽 経営改善ができるよ 可長



連携も必要だ。4月から

トセンターの充実などの

の構想協議だから、

として追加して欲しい。

教育やファミリーサポー

スや療育機能改善・幼児

都市圏形成の連携とは佐世保市との連携中枢 町との連携目的の

説明と、メリットとデメ 担が減るなど。デメリッ ③行政事務の集約化によ ②単独で行うフルセット 圏域内で相乗的に高まる。 まちづくり課長 リットの説明を。 行政からの脱却ができる。 る自治体の政策の効果が リットとして、①連携す の向上」を行う事業。 機能の集積・強化」及び 成長けん引」「高次都市 市と近隣の市町とが連携 トは特に考えられない。 トワーク化により「経済 生活関連機能サービス コンパクト化とネッ 人的負担·財政的負 障がい福祉サービ 佐世保

問

ウンミーティングの開催は

答 来春以降、過去の開催例踏まえ考慮したい



島 達郎 中 議員

ちづくりプランに必要で 議員 タウンミーティング

開催は、

幸せのま

も検討する。 るが、今後開催の必要性 を言え、各種会合の席で 上で、誰でも気軽に意見 現在は町のホームページ を確保することでも大切。 重要。また行政の透明性 を聞いて、 総務課長 のご意見拝聴の機会もあ 高い行政経営を行う上で 営に活かすことは、 政策や行政運 町民の生の声 質の

町長 も踏まえ考慮検討する。 年度以降過去の開催実績 で、多くの人の声を聞い 年目は自分が動ける範囲 間も設けている。 任期1 庁の際には、話を伺う時 心掛けている。またご来 日を問わず出向くように よりお声が掛かれば、十 する事に努めている。次 などあれば積極的に参加 ていく必要があり、 就任以来、多方面 会合

防災への取組みの現状 自然災害に備えての

町長外国人旅行者など 議員設置箇所はあるか。 示の併記も考えたい。 の増加も配慮し、英語表 時避難場所の案内掲示に 総務課長 現状ではない ▽避難所への案内標識は ついては今後検討したい。 町指定の3カ所の

置は。 議員 川などの境目を認識する ▽道路冠水、川との区別 ガードパイプや標柱の設 冠水した道路と河

険な箇所を確認し、 を検討したい。 総務課長 雨天時等に危

対象に、ハザードマップ 池の下流域の人家などを に備え、町内2カ所の溜 総務課長万が一の決壊 を作成中。 により溜池が決壊したら。 議員 想定外の豪雨災害 ▽溜池決壊の避難対策は 々とも、 決壊した場合の 該当住民の方

での開催は可能。

教育では無理があると認 練だけでは、現在の防災 議員 授業の中での防災 ▽学校教育での取組みは 教育長 従来型の避難訓 教育の在り方は。

育することが重要。 どの様に対応できるか教 子どもたちが災害に対し きる前後と総合的に捉え 識。災害が起きた時、

ワークショップを開催し、 緊急避難所等についての 協議中である。

▽地域のお年寄りや子ど もたちの防災教育は

防災リーダーなどの協力 総務課や消防署、 生涯学習課長 紹介されたが。 の下、各地区公民館など 公民館出前講座として、 っとした催しであれば、 トイレの作り方等、ちょ ルを利用して作ることが がちなトイレを、 災害時避難所で不足 県主催の防災講座 段ボール 、地域の 段ボー

の表示は今後検討したい。 ボルマークの案内板等へ 力所程。 意等を得られない窯跡も 案内標識設置は50 文化財愛護シン

も認識している。

らず観光での価値として

では、社会科や理科等で

育が重要だと考えている。 れにしろいつ災害が来て なども提案したい。いず や地域の危険箇所の勉強 利用しての、各学校周辺 家の設置状況の地図)を どの作成については、イ も行われてきた。そして の対応や防災新聞の作成 事業の指定の下、 実践的防災教育総合支援 では26・27年度に、国の 学んでいる。また有田中 防災に関連する事も既に カのおすし(110番の オリジナル防災マップな 日々それに備える教 津波へ

観光振興策 古窯跡の散策のすすめ

▽窯跡の案内板や標柱は 設置数マーク表示

文化財課長 地権者の同

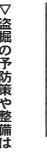
ラの設置も相談し、パト

カー巡視の強化もお願い

している。文化財に留ま

議員 は。 ▽盗掘の予防策や整備は 防犯カメラの設置

特定の窯跡で頻繁に発生 町長 県や文化庁にカメ 国や県の助成もある。 の整備には、条件により すれば検討したい。窯跡 警告の看板設置などの対 文化財課長 も開催。カメラの設置は、 策や、県警との合同会議 □−ル委員の巡回や盗掘 文化財パト



部

の外国人による

支援をおこなった。

(実働回数は平成30年9

誠 郎 議員

藤

議員 国民健康保険悪用

進員」

を在宅介護支援セ

また「認知症地域支援推 月までに141回)。

ンター

(幸寿園・居宅有

かった。 適切利用は見受けられな である。有田町の個別デ も問題視しており調査中 健康福祉課長 のところ外国人の国保不 夕を確認したが、現在 町の対応状況は。 報道などで耳にす 佐賀県で

らに社協と地域包括支援

田・社協)に各1人。さ

悪用は、 を強化してほしい。 る。町として今後も監視 と関連部署に負担をかけ 入要件」の盲点を突いた 議員 「外国人の国保加 確実に地方行政

会議をしてい 資質向上や個別 対応等を目的に になる。毎月、推進員の

他行政の

あるか。 にも取り組みは 考にするが、 「認知症ケアパ の事例を参

医療(介護)における現状と今後の環境整備は

議員

「認知症予防」の

支援体制は。実績と課題

安定的な財政運営に努め、さらなる支援体制を強化する!

健康福祉課長

健康福祉課長 を確認したい。

平成29年

知症ケアパス」 括ケア推進アド してもらい イザーを派遣

動を委託し、

対応が困難

な事案について集中的な

嬉野温泉病院に相談・活 中支援チーム」を設置。 4月より「認知症初期集

> 成を予定している。 掲載内容を精査したパン フレット形式の手引書作 シ」を作成した。 - 療養介護のためのチラ 今後、

には、防犯センサーなど び家族や近所の方が介護 面もあるが、高齢者およ たらよい。また、老夫婦 のような窓口へ連絡でき に関し不安を感じたら、 議員 対策として難しい 地域包括支援センター

関係機関との連携強化を

平成29年度の対応

ている。訪問支援活動や センターに2人を配置し

実績は延べ500人ほど

認知症予防の仕

組み

くり

平成29年度に佐 賀県から地域包

を作成する前段階となる

2025年 問 題

れる。 齢者 スの見込みは。 社会保障費急増が懸念さ ることで医療・介護費の (75歳以上)に達す 今後の支援サービ 団塊世代が後期高

いる。 ビスの併設施設の開設申 年の介護需要を計算し対 健康福祉課長 1事業所整備を予定して 規模多機能型居宅介護の ープホーム了床新設、 保険事業計画では、グル 心中である。 第7期介護 また現在、 2025 、 両 サ ー /|\

▲通いの場事業(黒川地区)

講じていく必要がある。 ども行政支援手段として 守りサービスの導入」な で安否確認ができる「見

目標を共有し、認知症状に 地域・医療・介護の人々が 中で本来の生活を営むため の人とその家族が、地域の れを確立し、 応じた適切なサービスの流 ※認知症ケアパス…認知症 それを達成す

要である。 現在検討されている。「健 黒字であった。将来的に 円で前年度より微増。繰 別会計の加入者数 (割合) 健康福祉課長 別会計)の現状と課題は。 議員 国保の財政面 請が出ている状況である。 制に努めていくことが重 の医療費・保険税額の抑 康づくり」 による県全体 保険税一本化することが 額は5500万円程度の 越金等を除く単年度収支 の診療費は43万6365 74%) である。一人当たり 29年度4,592人(22・ は毎年減少傾向で、 国保の特 平成

町長 置し、さらなる相談や支 職の社会福祉士を1名配 置した。12月付けで臨時 育て支援に関し、医療ケ と考えている。 援体制への強化を図れる 育て支援課」を新たに設 ア児の対応も含めた「子 政運営に努める。また子 資する事業に注力し、 来を見据えた安定的な財 医療費等の削減に 将

12

工業団地として考えている

樋渡

湌 議員

▽南原工業団地を運動公

用となると、民家が隣接

しているので、それに対

健康福祉課長

夜間の利

屋根付き運動公園の新設

したい。屋根付き運動公

利用時間の延長はできな

動は重要である。 が大きい。 患者の保険料負担は、 議員 糖尿病や人工透析 園に用途変更は可能か

の用途変更は可能か。 屋根付き運動公園として 工業団地予定地の一部を 仮設住宅建設用地として 的にも夜露を凌ぐためや、 水害が発生した時、 の利用も考慮して、南原 42年水害を経験している。 有田町も23年水害や 想定外の災害が多い 健康維持に運 。更に近 — 時

内容を増やすことで対応 る各種講座や、 生涯学習課が提供してい す件に関しては、 現在工業団地として考え と思う。健康寿命を延ば は、受け止めていきたい ているので、提案として いるが、南原工業団地は、 の質問であると理解して ってキープしていくかと 健康寿命をどうや 更に講座 現在、

議員利用実績として、

▽利用時間の延長

いこいの広場の利

用

状況では厳しい。 園の増設は、現在の財政 育田中部小学校

▲造成記念碑(平成7年完了)

Ιţ

指定管理者との協議

さらに照明施設の管理で する配慮が必要となる。





も必要となる。

今の段階

なるのか。 も建設費用は相当な額に と同じテント屋根構造で ンベンションホール形式 焱の博記念堂のコ

樹脂コーティングガラス ションホールの屋根の材 繊維布製である。 は、 四フッ化エチレン 正式に

▽余地部分屋根の増設 ▲いこいの広場全景

終了時が閉門となる。 この利用がある時は利用 までとなっているので 記念堂の利用は午後10時 から2月の冬季は午後6 ら日没までとなっている。 生涯学習課長 利用時間 の延長はできないのか。 用者が多いが、利用時間 も、ウォーキングでの利 は午後了時に行っている。 入口門扉の開門は午前7 は、規則により日の出か む歴史と文化の森公園で 3月から9月の夏季 閉門については10月

議 会

▽予算書提出時期 他の市町において

は至っていない。 からないが、その段階に 見積もりを取らないと分

計画を出されている所や、

Ιţ

9月から来季の予算

12月から示している所も

歴史と文化の森公園

このようなことは、

ある。有田町では、

られないか。

▽利用時間

焱の博記念堂を含

議会への提示は難しい。 身について早期に公表で 課から予算要求を財政課 は、12月14日までに、 予算の編成スケジュール きないため、早い段階で 確定まで時間を要し、 現状では、予算書の最終 頃予算書ができ上がる。 の予定であり、2月2日 の最終確定は、2月4日 21日からとなる。予算案 する。町長査定は、 財政課と副町長の査定を に行い、1月11日までに 財政課長 来年度の当初 1月 各

▽タブレット導入

なく、各種会議のペーパ 活用も検討している。 るために、 財政課長 議会だけでは はできているのか。 や効率的な会議運営を図 レス化による経費削減 執行部内での合意 執行部内での

般 問

用のため、

照明の設置と

が早い。早朝や夜間の利

ているが、冬季は日暮れ

に日の出から日没となっ あった。利用時間の規定 雨天時のウォーキングが

健康福祉課長

コンベン

唐船城跡地の今後の観光 への取り組み、対策は

福島 日

議員

船城址」を有田の文化遺 年。この歴史に残る「唐 唐船城」を築いて800 かえ)が有田に、 くむ源栄(みなもとのさ 議員 嵯峨天皇の流れを 本城「

域の活性化に繋げ 産・観光地として今後の まちづくりに活かし、 地

てほしい。有田町

田町の文化財とし 46年7月に旧西有 唐船城史跡は昭和 まちづくり課長 の今後の対策は。

学校などへの周知: 今後は情報の発信、 0年のイルミネーション 興会の協力で山頂に80 作成、また西有田商工振 く、看板・ガイドマップ たが、PRの素材が少な 機に事業として行ってき 今年度築城800年を契 資源としてのPRにつな の設置などを行ってきた。 観光

先進地視察も見据え、

/|\

割を果たし、豊かに生き

が重要である。

社会の中で自分の役

習意欲。

また(人間関係

それぞれの立場で、

き方を実現するための学 夢を叶え、自分らしい生 中一貫教育は、「学力」 議員

先日の議員による

小中合同としている。

小中

貫教育の推

進

唐船城築城800年事業の今後の対策は

情報の発信、小中学校への周知など行う

て登録を受けた。

議員 観的に証明する必要があ 史跡であることをさまざ らず、県にとって重要な まな観点から調査し、 ての登録は。 文化財課長 今はまだ条件が整っ 県の文化遺産とし 町にとどま 客

▼有田丹後守累代芳霊塔

ておらず、

県の史跡指定

は難しい。

教育長 連続性を重視し、 児童、生徒たちの学びの 進学の意識を持って児童 を認識。小学校が中学校 教育の9年間)の重要性 幼稚園・保育園から義務 の活動を工夫する、 学びの連続性



昭和11年建立初代石工故二代石工故 金武猶十と 金武弥次ェ門作

教育長の考えは。 教育活動である。 た一貫性・連続性のある どもの発達段階を重視 校の教職員が協働で、 に応じて、小学校と中学 態や、地域の特性・特色 抜くための自尊感情・社 期間の9年間を見通した 会適応力。中学校区の実 貫した教育指導である。 - は成長著しい義務教育 メリッ

教育委員研究会の部会は 意識で取り組んでいる。 校との連携が大事という 有田町

連携・協力していくこと 将来につながるように 中問わず参観できる教旨 は参観する。今の学びが 校訪問や研究授業では小 学 係性を理解し、生活の振 健診結果と生活習慣の関 ションにつなげる工夫。 齢の変化など、モチベー 支援を行い、目標達成に 複数回にわたり継続的に 援に加えて、 援の人には、 健康福祉課長 運動後の体脂肪や血管圧 万歩計の貸し出しを行い む。特に、ステップ台や 向けた実践行動に取り組 3カ月以上、 動機付けさ 積極的支

メタボ健診対策は

有田町のメタボ健診の状 受診率40%台であるが (特定健診) (40歳~74歳 佐賀県メタボ健診

ような対応を行っている 要とされた人には、どの 率となっている。県内で 全体の受診率は41・3% 定健診の29年度実績で県 健康福祉課長 は1位の受診率である。 有田町は62・3%の受診 特定保健指導が必 国保の特

り返りができる。

生きることの包括的支援

%と先進了か国で最も高 改正自殺対策基本法によ 議員 は。 数である自殺率は16・8 0年から減り昨年は2万 対して地域の実情に即し 10万人当たりの自殺者 1321人。ただ、 義務付けられた。201 た自殺対策計画の策定が 全ての地方自治体に 有田町の現状と対策 2016年施行の 占

置し、計画策定の推進管 把握と連携を行う。 どを行う。さらに関係機 長を本部員とし 健康福祉課長 に計画を完成させる予定 自殺対策推進本部」を設 は町長をトップとし各課 地域での取り組みの 諸施策の調整推進な 有田町で 「有田町 3月

14

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。

ヘルプマーク・カード 町としての意識は

援助を得やすくなると理解している



泉 藤 · 郎 今 議員

議員 すくするための物だが町 援が必要な時に、 としての意識は ードは日常生活の中で支 ヘルプマーク・カ 求めや

ヘルプマーク・カード

議員 現在で、 的に身体機能が不自由に 難病の方やケガ等で一時 者が1621人。他にも 健福祉の手帳などの保有 者・療育・精神障がい保 必要性は高いと考える。 分かるので大変有意義で 解をしている。ひと目で 援助を得やすくなると理 ることで、周囲の方々の を必要とする方が提示す らなくても、援助や配慮 健康福祉課長 の方など外見からは分か 万や内部障害、 **上関節を使用されている** 平成30年3月31日 町内には障がい 妊娠初期 義足や人

> 疑いのある方は、徘徊な どが心配されるが、 いて貰うようにしている。 ば配布は可能かの の方などから申請があれ 議員(認知症や認知症の に支援や配慮の内容を書 家族

あなたの支援が必要です 佐賀県

▲支援の輪を広げようへ

も可能。 疑いのある方も対象で、 家族の方などからの申請 康福祉課長 認知症や

がある。不幸だとは思わ の会長は『私たちは援助 身体がい害者団体連合会 議員 県からの交付式で や手助けがないと困る事

健康福祉課長

基本的に

なり、援助を必要とする

人への配布は可能か。

強制ではないが、その折

は希望者に配布している。

思う。 ないが、不便だと思う。 機会を捉え周知し、 配布と、広く皆さんが知 事から必要とする方への ておられる。 このような っている事が重要では。 レゼント』と感謝を述 、ルプマークは最高のプ 緒に取り組んでいく。 利用が進むように 重要で大切な事と

セラミックロードと排 水

町の負担で建設するため かったと聞いている。 かったので改良はできな 地内にあり、 できないか」と要望があ 暗渠排水管機能の改善が よると「口頭で地元から 事等をしなかったのか。 鉄道の下を潜って有田川 時点から地元の要望があ っていたが、 建設課長、当時の職員に っていたが、何故、 2市町の理解を得られな 流れ込む水路の拡張工 共立病院建設計画 病院は両市 松浦鉄道敷

奥の水田に向けて流れ込 の排水が、病院の調整池 一部の道路側溝などから 水没状態にあるが。

▲松浦鉄道と隣接する水没状態の水田

れてくるので水没状態の ない。市町境の排水は全 有田川へ直接の排水路は 域内の排水は伊万里市が か。それとも伊万里市区 水路整備等は県が行うの て二ノ瀬の水田の方へ流 建設課長 一因となっている。 有田川へ流れ込む 有田町区域内の排 古子地区から

> それと松浦鉄道としっか 土木事務所、伊万里市、 町長課題克服に向けて

り協議を行い改善に向け

われないように取り組む。

最善を尽くす。

人災と言

行うべきものか。 有田町が整備しなければ 水整備、 柳ノ元川は当然、 確保は有田町が

二里町古子地区の

う事は当然である。 排水整備は伊万里市で行 たい。

伊万里市区域内の ならない。しかし、県で 整備が可能ならお願いし

なると思う。 かかるが、町がする事に 工事は約4, 松浦鉄道下の暗渠排水 000万円

量確保に努める。 建設課長 いが「備えあれば憂いな 起こるか誰にも分からな て協議する。可能なら流 架部分の掘り下げについ は行政の責務と考える。 ように整備をしておく事 でなく、人災にならない 大事が起きた時には天災 し」の諺のように、 何時、豪雨災害が 松浦鉄道と高 もし

賀 四郎 古 議員

議員 協議会で説明があり、 件について、2度の全員 旧

旧有小校舎解体案

有小校舎解体

ていた。

解体する事になった。 用されていた問題があり れていない。旧校舎は耐 学校教育課長 有効利用案が策定されて 800万円で予算が上程 議会で補正予算に2億1 震問題やアスベストが使 ま解体だけするのか。 いない。策定されないま されているが、解体後の 策定はさ

性が見えてこない きが感じられ計画 長の説明にぐらつ 用に関して、教育 解体やプールの利 れた案件ではない のか。旧記念館の 唐突に提案さ

旧有小校舎解体は計画性を持って

国庫支出金を利用する

教育長 建設当初より言っ 任を持って申し上 た。解体の件は、 説明は責

> る。 町長
> 今年度に解体に入 町全体の問題と捉えるべ ければならない案件であ ずれ早い時期に解体しな 0万円の補助もあり、 れば国庫支出金5. き問題ではないか。 議員 この問題は一教育 委員会の問題ではなく、 50

今

ユニティスクールや地元 後の有効利用策を、コミ 解しているが、国庫金が 付金ありきではなく、 0万円の負担となる。 議員 財政の厳しさは理 入らなくても1億630 今 交

議員 この問題について

ので」ではなく、 定の折、 には説明される事を望む



白川から6区付近への 新設道路

議員 はあるが、依然として地 れた新規建設の道路(白 がら丸尾付近) 以前も取り上げら の件で

町長 安全面や学校活動 全の体制で進める。 には充分配慮を示し、 協議はするつもりだ。 きではないか。 計画性を提示しつつ解体 教育長 学校側とは充分 に活かし、前に進めるべ 住民との協議等を経て、 学校の出入り口は 万

も含め計画を立案してか 障をきたす。跡地利用策 質問は打ち切るが計画決 議論が平行線なのでこの ら、推進するべきと思う。 での作業で学校生活に古 ほこり、車の往来、 程の議論経過も含め住民 となれば新築以上に騒音 育英橋一本であり、 |議会を通った 決定溫 重機

> 町長 現を期待する。 め、機会があれば計画実 知しているが財政面から どう思うか。 面や技法の問題等あるが なり利便性は増す。 らず、南原・原宿線と結 きれば岩崎踏み切りを诵 るが、町周遊の道路がで 小から国有林を抜けて丸 べばバイパスへの最短と 尾方面に抜ける道路であ 元住民の要望が強い。 町の将来性を見つ 話があったのは承 財政 有

稗古場地区道路舗装の 再々確認

もあり、 通行に支障をきたし、ま り、高齢者の手押し車の 地区は道路がめくれ上が が守られなかった。この り上げても、舗装の約束 ま、9月議会で、再度取 題だったが、未舗装のま た小学生たちの通学路で は解決していたはずの問 この問題は6月に 雨が降れば水溜

> 副町長 せたいと思う。 発注した際にきちっとさ 状態をどう対処するのか。 待させながら不便をかけ りになる。この1年間期 できていなかったため、 いるが、地元への周知が てきた。放置したままの 担当課で進めて

明していただくよう区長 をお知らせするように指 契と合わせ、 算分の舗装を今年度末ま にお願いした。30年度予 示をした。地元区会で説 注者に確認し、施工期日 ませている。 上下水道課長 でに完了させる。 12月21日までの工期。 11月11日~ 建設課の随 発注は済 受

制で工事にかかりたい。 特に安全面には万全の体 や回覧板等で周知をし、 学校関係者にはお知らせ 安全第一に充分な対応と 上下水道課長 総区長さ 説明をお願いする。 ん始め、地元の方たちや 地区住民の方には 具の口ゴ、また以前視察

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。

ヤフオクドームやベアスタでの有田焼PRを

答 費用対効果等を考慮して検討する必要がある



梶原 貞則 議員

ま

5 の

P

R

る必要がある。 果などを考慮して検討す 器市集客増のため、 篠原元町長が福岡ドーム 出せないでいる。 なか不況の状態から抜け 商工観光課長 のPRを行ってはどうか。 オクドームやベアスタで ある。有田焼活性化や陶 で始球式を行ったことが 有田焼業界はなか 費用対効 以前 ヤフ

▽有田焼のテレビCM

り組みを多くしている。 材をしてもらうような取 るので、マスコミから取 CMは相当な費用が掛か いと思う。ただ、テレビ **商工観光課長** 観光振興 PRをしてはどうか。 町でもテレビCMによる 好評であると聞く。 家具のテレビCMを行い 議員(大川市では、 には情報発信が欠かせな 大川市では大川家 有田

> 町長今ある有田町の町 PRしてはどうか。 も統一した口ゴを製作し ルの口ゴを製作してPR 考えても良いかと思う。 章を形どったものなどを し成功している。有田焼 した今治市でも今治タオ

▽ドローンによるPR

どうか。 用して町の情景の撮影に 年購入したドローンを使 目にする。有田町でも昨 よる観光PRを行っては 議員 現在ドローンを使 った空からの映像をよく

町長今、若者は、よく 今後ドローンの活用も考 佐賀大学や有工とも連携 えていきたい。 田焼PRも検討していき ユーチューブを見ている。 を発着するLCCの機内 商工観光課長 しユーチューブによる有 の映像が紹介されている。 で泉山磁石場や岳の棚田 佐賀空港

▽山辺田窯跡への案内 看板の設置を

跡は、数年前にはその禁 文化財課長 看板の設置を要望する。 ないか。そのための町道 から、この窯跡への案内 是非ここを観光に活かせ ったことが証明された。 が出土し大変貴重な窯だ 工房跡や、古九谷の破片 の調査により初期の赤絵 国史跡の山辺田室 できるだけ

早急に対処したい。

氏を顕彰する施設 る。龍山氏・清高 開館時期は未定で まっていないので は十分な計画が定 う考えていく必要 な施設にもなるよ 観光客へも魅力的

国史跡山辺田窯跡 まつりの時など 器市や秋の陶磁器

◇結婚支援奨励金及び出

家の利活用と定住促進 補助金の増額による空 及び移住支援空家改修

産祝金の創設

◇空き家流通促進奨励金

◇有田焼の学校教科書へ

の掲載

▽故青木龍山氏・故清 有効活用を 高氏の自宅兼工房の

時期だけの開館を考えて

町長 はどうか。

部分的な一時開放

など、有効活用を考えて

いきたい。

保存活用方法はどうなっ 共に2016年4月、町 宅兼工房が47点の作品と 子息清高氏(故人)の自 青木龍山氏(故人)とご ているのか。 へ寄贈された。その後、 議員 文化勲章受章者

その外は改修の必要があ 室は整備されているが **商工観光課長** 2階展示

ある。 がある。現段階で

その他の質問

◇有田焼アカデミーの再

展示室や書斎など 月も経過している。 議員 寄贈を受け てすでに2年8ヵ 部もしくは、陶



▲青木龍山·清高氏自宅兼工房

教 0

路市の行政視察を行った。 日に兵庫県太子町、 平成30年10月16日~10月18 兵庫県姫

初日は兵庫県太子町の子育

施設の利用者は親子 97組21 形成にとても重要な時期とと たとのこと。また、予算は平 年度は延べ6298人が利用 9人とのことである。平成29 り少なく4人で運営をされ、 のボランティア登録は例年よ あった。職員は5人で、今年 援に力を入れていると説明が 育園に入園する前での親の支 らえて開設され、幼稚園・保 育ても孤立しがちである。 との関わりが希薄になり、 いる。地域社会においては人 り巻く環境も大きく変化して 傾向が進む今日、子育てを取 を視察した。核家族や少子化 て学習センター「のびすく」 のびすく」は、 **八間的な温かい関わりが人間** 親からの相談が14件あっ 乳幼児期の

> 思った次第である。 児のコミュニティハウスの施 県・町が各々3分の1の負扣 にすべきところが多くあると 設建設計画があるので、参考 る。有田町でも、高齢者と幼 親子で24組とされ、利用につ ○歳から入園前の乳幼児とそ とのこと。対象は原則として 成30年度が750万円で、 に2回、午前に実施されてい いては、各グループともに月 利用定員は、各グループ 及び子育て中の親であ

例を確認したと説明があった。 づき・共有・連携が必要で、 への対応などが必要とのこと。 入・転出が多い町のため、家 有田町でもSNSを含め、 力が大切で、学校がセイフテ 指導者の感じる力、向き合う いじめの防止に向けては、気 イーネットになっているとの 次にいじめの防止について 育ちのばらつき、未熟さ 太子町の課題として、 個人を個別に指導・支援 平成29年度は49件の事 転

> 組みが必要と考える。 じめ防止に向けた更なる取り



ことである。

みの意図も明確になるという

の人々と共有ができ、 員、児童生徒、保護者、

取り組 地域

太子町庁舎での視察

り組みの構想は「魅力のある うになったとのこと。姫路市 年度から一部の学校で導入さ 調査を行った。小中一貫教育 中一貫教育実施に対する経緯 に基づいた取り組みで、 姫路の教育創造プログラム」 が進める小・中一貫教育の取 の小・中学校で実施されるよ れ、平成23年度から全市36校 に検討、協議を重ねて平成21 の導入については、平成18年 と現状の成果、 翌日は兵庫県姫路市の小・ 課題について

> 定。②9年間を見通した一貫 ①小・中共通の教育目標の設 よる恊働実践を定義とされて した指導。③小・中教職員に

> > に設定することによって教職

ンで終わらせず、より具体的

目標をイメージやスローガ

大切ということである。

達成度が可視化できる方策が 中一貫教育は担うべき役割に 特色のある学校づくりや、小 みをされているようである。 リキュラムを活用した取り組 を保証するシステムを想定し、 年、中期3年、後期2年に区 段階を重視した上で、 教育の9年間を子どもの発達 姫路市小・中一貫教育標準力 ついて実態を把握し、 現行の教育制度の中で義務 学習の系統性や連続性 目標の 前期 4



▲姫路市議場

中一貫教育事業費として、 生への移行時の「中1ギヤッ 題行動も減ったとのこと。 職員が増えてきた。生徒の問 中一貫教育は必要と考える教 どもの学習意欲が高まり、小・ が変わり→指導が変わり→子 学校に毎年10万円を発展・推 であった。 生が優しくなったということ プ」や不登校が減り、導入・ た、小学6年生から中学1年 おり、その結果、教師の意識 進・研究費用として補助して 実施から10年が経過して中学 姫路市は、 ₹

有田町でも協議・検討ができ デル導入するとのことである。 いては、3つのブロックでも ないかと思った次第である。 の一部が改正されているので、 平成27年6月に学校教育法 コミュニティスクールにつ

産 業 所 調 査 報 0

高岡市の行政視察を行った。 平成30年11月6日から8日 石川県輪島市と富山県

田の視察を行った。 塗と、世界農業遺産白米千枚 輪島市では、伝統産業輪島

現在は42億円と下降している。 3年のピーク時が180億円、 輪島塗の売り上げは、平成

業である。 5万円、3年間補助をする事 木地作りの弟子一人に付き月 作りの後継者育成のためで、 から5年間行っている。木地 後継者奨励事業を平成29年度 後継者育成のため、輪島塗

観光や産業の取り組みとし また、義務教育の期間中に

に輪島塗を使用してもらうよ 載を働き掛けている。 教科書出版会社に輪島塗の掲 伝統産業に対する教育をと、 平成22年から25年までの 飲食器の購入費の75%、 市内の宿泊や飲食店



▲輪島市役所での視察

った。 助事業を行い、市内の半数以 で50%、上限100万円の補 上の宿泊施設や飲食店が利用 上限300万円、 し補助金総額は約2億円であ 机など家具

報発信をし、高級漆器として ので、これをより高め広く情 作りの技術製法が残っている 器産地に比べて伝統的な漆器 のブランド化をより一層進め ていくとの事であった。 今後の展開として、他の漆

島塗を使用してもらう補助事 後継者育成事業や地元に輪 また、 教科書掲載を働き

> もすぐにでも取り組むことが できるのではと思った。 掛ける事業などは、有田町で

04枚の田があり、 課の担当となっている。 界農業遺産に認定され、 量は約6トン。 月に、能登の里山里海 白米千枚田は、平成23年6 年間収穫 1 観光 が 世

年度会員数は184人。 田んぼがもてる)、特別名誉 収穫米5㎏贈呈・作業参加が 会員(10名)があり、平成30 万円・収穫米20㎏贈呈・マイ できる)、企業会員(会費5 トラスト会員(会費1万円 会員(会費2万円・収穫米10 は贈呈・マイ田んぼがもてる)、 オーナー制度は、オーナー

ら200人の参加がある。 年了回の作業に100人か



▲あぜのきらめき風景

化に繋げていければと思った。 の観光客で賑わっていた。 入いに参考になった。

▽高岡市

器の視察を行った。 高岡市では伝統産業高岡銅

統技術がある。 ら現在まで400年以上の伝 高岡銅器は江戸時代初期か

年下降を続け平成28年は11 2年375億円をピークに毎 高岡銅器の売り上げは平成

いる。 のため様々な事業が行われて 伝統工芸の保存及び活性化

を担う人材育成事業で、 産業の振興を目的に、 工芸技術の習得を通して次代 金工・漆工の技術伝承と工芸 つくり人材養成スクール」は、 **) から造形まで、トータルな** 「高岡市伝統工芸産業もの デザイ 初心

ている「あぜのきらめき」(太 観光イベントとして開催

有田の岳の棚田などの活性 「あぜのきらめき」は、

2万1000個設置)は多く 間点灯する「ペットボタル」を 棚田オーナー制度の仕組み

陽光で蓄電し日没から約4時

として、高岡市デザインセン 者向け。 が連携して支援している。 高岡テクノパークなどの施設

富山大学芸術文化学部

ものづくり支援機関・施設

ら実際に販売もする事業。 リを決定し、展示を行いなが さらに、高岡市のプロモー

から工芸品を集めてグランプ トコンペティション」は全国

また「工芸都市高岡クラフ

PRを積極的に行う事業も行 を支援するとともに、商品の 定し、市内企業の商品を地元 チャレンジ新商品」として認 ション事業として、高岡につ っているとのことであった。 て開発した新商品を「高岡市 業や市内の中小企業者が、新 でいただくための記事配信事 の国際版など)に特集を組ん いて海外の情報誌(家庭画報 で活用することで、販路開拓 分野開拓、販路拡大を目指し

いと思った。 田焼の活性化に繋げていきた 考になった。これを今後の有 プロモーション事業と大変参 材育成事業、また、海外への り組みや、 新製品開発のための様々な 将来のための人

総 所 査 0

の行政視察を行った。 まで沖縄県嘉手納町と糸満市 平成30年11月7日から9日

現状と議会活性化及び観光振 興策と地域防災強化について 研修目的 基地の町としての

小高い丘のような所があり、 町とほぼ同程度の町である。 00人で町財政規模は約90億 かれている立場を痛切に感じ 庫だと説明を受け、基地の置 公園かと質問したところ弾薬 米軍基地として使用されてい 基地の町として町域の82%が 嘉手納町は人口約13,0 基地内に緑の生い茂った 議会議員数は16人で有田

借料は嘉手納町域に限り約16 薬庫や陸軍貯油施設で年間賃 業員数は嘉手納町民81人、弾 では年間借地料として約12 · 信 5, 基地と財政面で嘉手納町域 000万円、基地従

> 騒音、 億 2 があるが、基地ゆえの危険や 嘉手納町民18人の手当と雇用 異臭などに苦しめられ 000万円、基地従事

手納基地に統合される案が出 目に見えない恐怖にさいなま 住民パワーには感動すら覚え れていると感じた。以前、普 大間飛行場危険除去のため嘉 特に事故と騒音に対しては 町民総意の反対運動が 国の案を撤回させた

を行い、議会報告会や住民懇 員政務活動費も町議会として 談会の年一回の義務づけ、議 議会活性化に向けた取り組み 議員政治倫理条例を制定し、 を背景に議会基本条例、 の支給も決めている。 は珍しく月額15,000円 議会改革として潤沢な財政 議会

縄県から発信され続けている 基地負担を強いられている沖 協定の改定を目指す。過重な 今後の課題として日米地位 国は「運用改善」を主張

> 監視を行い、統計調査などを 悪臭など身の危険と不安を感 善されていない。 強く要請してきたが一向に改 通じ、基地公害の予防対策を を絶するものがある。 際に発せられる騒音には想像 り返され、航空機の離発着の 地には昼夜を問わず訓練が繰 かは計り知れない。嘉手納基 の駅階上に部屋を設け、日々 じる生活とはどのようなもの 町は道

では、事件事故が発生する度 な解決にはなっていない。 に部分的な改善だけで根本的 日米地位協定の「運用改善」

を期待する。 両国、 基地に特化した「基地使用協 同じ国民として嘉手納町の の策定と締結による日米 および嘉手納町の発展

∇ 糸満市視察

0人で約240億円の一般会 は多くの住民が戦禍の犠牲と 的に沖縄県の最南端に位置し、 議員で構成されている。地理 計予算を持ち、議会は21人の 太平洋戦争における沖縄戦で 糸満市は人口約61, 0

なった。

するも何ら進展していないよ

う思える。事件、事故、

漁業などの半都市形態を形成 し発展してきている。 1市3町が合併し商工、農 また、



研修した。

客や修学旅行で賑わっている。 観光産業としても多くの観光 や平和記念公園などを有し、 観光地として、 ひめゆりの塔

季節が限定されるため食と体 されている。ただ修学旅行は 目指し民泊(特に農業泊)に どを生かし、滞在型観光地を 海の体験を通じ、料理体験な 力をいれ、修学旅行にも対応 産業としては、農業体験や イベントや工業にも工夫

がされている。

店舗一T企業誘致事業を通し て移転重視条件や要望優遇制 観光産業の今後として空き

タウン自治会自主防災 味深い。 会の取り組みについて みとして、西崎ニュー 自主防災への取り組

模索されているのが興 グで長期的企業誘致を 度等一工企業ヒアリン

日ごろからの自主防災 の組織率の低い沖縄県 の発生が懸念される中、 業に伴い埋め立てられ 南海トラフの巨大地震 に新興住宅地区である。
 西崎地区は県港湾事

が低く、組織の在り方として 誘導などの訓練を通じて活動 避難所設置・炊き出し・避難 は比較できないと感じた。 消防団の役割に比べ、加入率 されていた。ただ有田町での にあって平時における避難・

応は、どこの地区でも日ごろ の準備が大事と改めて思う次 いずれにしても災害への対

議案の一部を解説します 伊万里・有田地区医療福祉組合負担金の増額について

このことについては、町は次のように説明している。

平成24年3月に統合して新しく伊万里有田共立病院が開設されたが、開設当初から計画通りに 医師を確保出来なかったことなどにより、現在累積欠損を抱える状況になっている。

この状況では、医師の確保も厳しく、経営改善が見通せないことから、その縮減・解消のために共立病院の設立団体である伊万里市と有田町で追加の負担金を出すこととした。

この追加負担金は、総務省が定める繰り出し基準の範囲内のものであり、町独自の基準で負担するものではない。

なお、県内のほとんどの公立病院では、この基準の上限近くまで繰り出しが行われているが、 当病院に対しては、今回の追加負担をしてもそこまでいくものではない。

管理者である町長は「この病院は、有田町にはどうしても必要な病院であるので、現在の状況は放置できるものではない。両市町が病院の運営にも関与しながら、地域の皆様から信頼され、安心して受診できる病院と言われるようにしたい」と答弁した。

議会としては、今後もさらなる経営改善の努力を要望し賛成多数で可決した。

◆ 身体障がい者福祉協会との意見交換会 ◆

有田町議会では町政の課題を考えるため、12月17日に身体障がい者福祉協会と意見交換会を行いました。

下記について提案がありました。

- ・障がい者のための就労支援事業所(B型作業所)開設について
- ・障がい者スポーツ教室の有田町主催定例教室として開催について
- ・会員減少対策、高齢化に伴う対策、手帳保持者に対する支援について その他、自由に意見交換を行いました。



▲意見交換会の様子

■議会傍聴者アンケートを紹介します

9月定例会の会期中、5日から6日まで老人クラブ連合会西有田支部の女性部より、議会の傍聴に来ていただきました。

傍聴者25人を対象に独自でアンケート調査をされ、その結果を提供いただきましたので一部 紹介いたします。

1、議場についての印象はどうでしたか。

	口広さは	ちょつど良い14人	せまい9人
	□明るさは	ちょうど良い20人	もう少し明るく3人
	口音声は	聞き取りやすかった16人	もう少し聞きやすく…5人
2、	議員の質問の内	内容や様子などはどうでしたか。	
	口取り上げた	内容は 身近なものだった…12人	よくわからなかった10人
	口話し方は	よくわかった12人	もう少しわかりやすく…11人
3、	議員さんの質問	別に答える人たちはどうでしたか。	
	□内容は	質問によく答えていた…18人	ずれている感じだった4人
	□態度は	まじめだった20人	もう少し誠実に2人

- 4、 議会の感想と要望 (一部抜粋)
 - ・同じ質問事項があった。別の質問をしてほしい。
 - ・もう少し町民の意見を聞いた質問がほしい。
 - ・勉強不足の質問があると感じた。
 - ・議員の真剣な姿勢を感じた。この気持ちを持ち続けてほしい。
 - ・住みよい有田を目指し町長、議員さんたちにがんばってほしい。

有田郷の歴史を紡ぐ唐船城築城800年祭

唐船城下・仕掛隊 隊長 藤 泰治

昨年は、松浦党有田氏居城唐船城築城800年記念事業が盛大に行われた。通説では健保6年(1218)築城と伝えられ、昨年は3月に奈良大学の城郭研究の第一人者千田嘉博先生の記念講演会が開催され、町内外から多くの歴史愛好家が参加された。夏休みに入って子ども達にダンボールで鎧・兜を作ってもらった。9月には町おこしシンポジウムで松浦党城下の過去・現在・未来について大いに語ってもらった。11月3日の前夜祭では、有田氏武者隊の松明行列が行われ、時代絵巻を再現、ステージでは平戸神楽と篠笛奏者コトさんのコンサートで来場者を魅了した。4日には地元山谷浮立保存会の皆様による道踊りや舞浮立の奉納。町民の老若男女が歌や踊りで会場を盛り上げた。11日の式典では、西中のブラスバント部の演奏、子ども達の武者行列、おおやま保育園年長児の銭太鼓の演舞、ミュージカル「お才」と熱演が続いた。松尾町長も祝辞で先人に御礼を述べた。最後は雲仙千々石鉄砲隊の祝砲で式典を閉じた。町民あげての記念行事に有田郷の歴史の流れを体感した。さて問題は、これをどう活かしていくか。まずは次の世代にこの歴史的遺産をどう引継ぎ、活性化に活かしていくかだ。一人ひとりが歴史の生き証人として町をどう盛り上げていくかだと思う。



▲11月4日のプレイベントで奉納浮立を披露された 山谷浮立保存会の皆さん

■行政視察受け入れ報告



▲沖縄県糸満市議会経済建設委員会(10月24日)

議会傍聴について

本会議を傍聴することができます。 ご希望の方は議会事務局へお問い合わ せ下さい。 **☎**46-2117

■ 議長交際費支出状況(平成30年10月~12月)

項目	件数	支出額	備考
会費	3	15,000円	行政懇談会負担金ほか2件
雑費	4	47,084円	戦没者追悼式生花ほか3件
合計	7	62,084円	

「議員と語ろう会」を開催

- ■目 的 有田町議会では、議会改革の一環として、地域や個人の声を町政に反映させるため、議会と町民の皆さまとの意見交換会を開催する。
- ■日時・場所 ①2月13日(水) 19時〜20時 有田町役場 町民口ビー
 - ②2月14日(木) 19時~20時 生涯学習センター 視聴覚室(3F)
- ■テーマ 有田の産業振興と教育、福祉などについて
- ■詳しくは 議会事務局 TeL46-2117 Fax46-2100 ※意見交換会の内容については、次回の議会だよりで報告 いたします。

 委員
 員
 立部
 正則

 委員
 長
 古賀
 四郎

 委員
 長
 古賀
 四郎

 委員
 長
 古賀
 四郎

 委員
 長
 市場
 二次

 本
 日
 市場
 10

 本
 日
 10
 10

 本
 日
 10
 10

 本
 日
 10
 10

 本
 日
 10
 10

 本
 10
 10
 <t

ら真価が問われる。 れる町をつくりあげなけ ないことを祈る。 また議会の顔ぶれも変わ こせたが、 来たい町・就職先で誇誕生した新成人が戻っ も昨年、町長が交替し、 大きな節目の年となる。 - 成が終わり新元号とな - は大きな災害が発生 てくるかわからな 、害で大きな被害が発生 有田町が発展するため ばならない。 新 有田 前 昨年は異常気象と自然 大きな災害はなく過 成人が誕生した。 の準備が必要だ。 当町では、 幸いにもわが町に -年が過ぎこれか 災害はいつや 今年 正則 iţ







